

Kiho

広報きほう

Public Relations/ Kiho 2025 vol.228

1月号



年

206 の笑顔が大集結！
今年^{しねん}はみんな幸せ蛇^{へび}!!



開通した新宮紀宝道路

新 年あけましておめでと
うございます。

みなさまにおかれましては、健やかに令和7年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、町行政に対して深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

年頭にあたり新たな決意のもと、これまで以上に町政の運営に全力で取り組み、町民のみなさまに安心して住み続けられるまちづくりを目指し、誠心誠意全力を尽くしてまいります。

さて、地域全体の悲願でありました熊野川河口大橋を含む一般国道42号「新宮紀宝道路」が令和6年12月7日に開通いたしました。

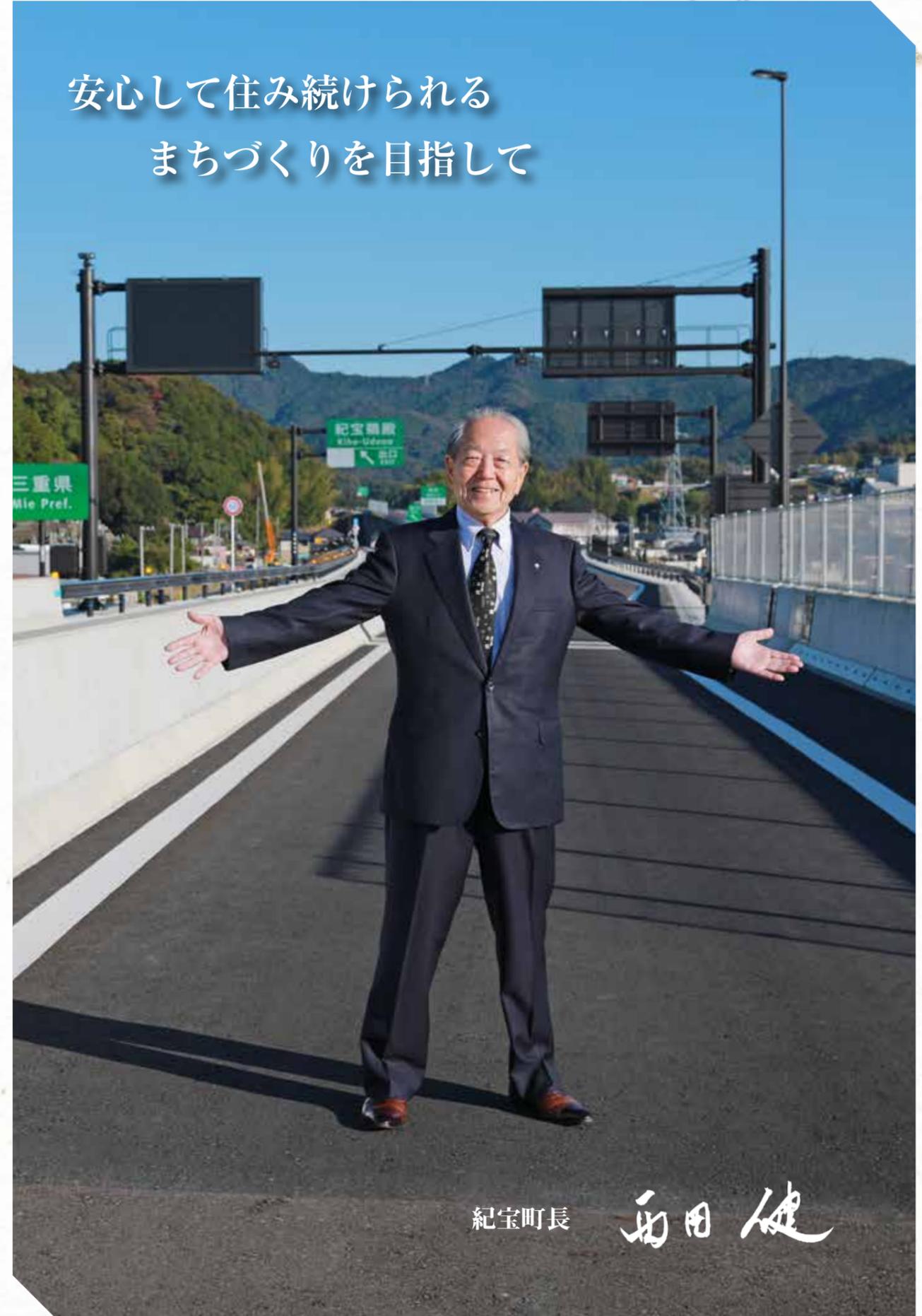
開通にあたり、用地をご提供いただきましたみなさまに深く感謝申し上げます。また、地域住民のみなさまにおかれましては、工事期間中、多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。

また、国土交通省、三重県をはじめ、工事の完成に向けてご尽力頂きました全てのみなさまに深くお礼申し上げます。

「新宮紀宝道路」は、現在事業中である「紀宝熊野道路」、「熊野道路」と併せて三重県・和歌山県を結び、紀伊半島をつなぐ重要な道路であり、地域住民のさらなる利便性の向上や医療機関への搬送時間の短縮による緊急医療活動の支援、台風や南海トラフ地震等の災害発生時における国道42号の代替路線として、広域交通ネットワークの安全性と信頼性を高める機能をもつた、この地域にとってまさに「命の道」となる重要な役割を担う道路であります。

今後は、近畿自動車道紀勢線の三重県区間では最後となる「紀宝熊野道路」の早期工事着手および町内への休憩施設等の整備に向け、引き続き取り組んでまいります。

熊 野川・相野谷川につきましては、河川整備計画に基づき総合的な治水対策を継続して実施し、さらに掘削した砂利を有効活用した、七里御浜海岸侵食対策に引き続き取り組んでまいります。また、神内川



安心して住み続けられる
まちづくりを目指して

紀宝町長 西田 健



移住サポートデスク



令和6年消防出初め式



井田地区を対象とした防災ワークショップ



きほう健康びらぎ

や井田川等の河川整備につ
きましても、さらに取り組
みを進めてまいります。

全

ての町民のみなさまが
住み慣れた地域で豊か
な生活を続けられるよう、保
健・医療・福祉が一体となっ
た複合施設「きほう健康びら
ぎ」を令和6年11月に開設い
たしました。

本施設では、保健師や訪
問看護師が常駐し、「町立訪
問看護ステーション」、「地
域医療研修センター」、「総
合健康相談窓口」等を備え、
子どもから高齢者までの全
世代の健康に寄り添う、健
康づくりの拠点施設である
とともに、「個別相談室」や
「休憩スペース」、「移住定住
相談窓口」も備え、利用す
る方にとって多目的に、そ
して気軽に安心して過ごし
ていただける施設となるよ
う努めてまいります。

また、本施設での保健師活
動の新たな取り組みといた
しまして、「健康パトロール
事業」を開始いたしました。
町内の商業施設や事業所、

であり、タイムライン防災
が日本の文化となるよう引
き続き邁進してまいります。

消防団につきましては、
引き続き、車両更新計画に
基づき更新を行い、団員の
みなさまが安全に消防活動
に従事できる環境を整え、
消火力の強化を図ってまい
ります。

引き続き、あらゆる災害か
ら町民のみなさまの命を守る
ことを最優先に、町民のみな
さまと一体となり、災害に強
いまちづくり・ひとづくりを
構築してまいります。

地

方創生につきました
は、第2次紀宝町総合
計画「後期基本計画」、第2
期紀宝町まち・ひと・しごと
創生総合戦略におきまして、
「子育て支援」および「移住・
定住の促進」を引き続き主要
な施策として位置づけ、積極
的に取り組みを行っている
ところであります。

こうした取り組みの結果、
令和5年の転入者が転出者
を上回ることができ、平成
18年1月の町村合併以降初

町民のみなさまが集まる活
動場所等へ保健師が定期的
な巡回を行うことで、町民
の健康ニーズを多角的かつ
速やかに把握し、誰一人取
り残さない「全ての町民の
みなさま」を対象とした健
康づくりを推進してまいり
ます。

防

災・減災対策につ
ましては、「人の命が
一番」を基本に、あらゆる
災害において犠牲者をださ
ないため、ソフトとハード
両面の対策をさらに強化し
てまいります。

南海トラフ地震・津波被
害から犠牲者ゼロを目指す
ため、ソフト対策としてま
して、特に津波による被害が
大きいと想定される鶴殿地
区、井田地区におきまして、
これまで官民一体でそれぞ
れ4回のワークショップを
実施する中で、「家族と私の
命を守る地震・津波タイム
ライン」が完成しました。
引き続き、地震・津波に対
する防災意識のさらなる浸
透と充実を推進するととも

めて社会増が実現し、着実
に成果が現れてきたところ
であります。

今後も継続的に取り組み
を行うとともに、地域内外に
「子育てしやすい町・住みや
すい町」を広く情報発信を
行い、「紀宝町」を移住先お
よび定住先として選んでい
ただけるまちづくりを推進
してまいります。

子

育て支援につ
ましては、安心して子ども
を産み育てられる環境整備
を図るため、ワンストップ
で相談支援を行う「子育て
世代包括支援センター」の
機能を継続し、一人ひとりの
実情に応じた産前産後の
ケアプランを提供するほか、
不妊に悩む家族への支援、産
婦健康診査、産後ケア事業
など各種支援事業を実施し、
妊産婦に寄り添ったきめ細
かい支援を推進してまいり
ます。また、子育て支援セ
ンター、ファミリーサポー
トセンター、学童保育等が
利用しやすい体制の整備に
努め、子育て家庭への支援

に、浸水が想定される成川
地区におきましても同様に、
タイムラインの構築を図っ
てまいります。

また、ハード対策とし
ましては、鶴殿・井田地区に
おいて、津波避難タワーの
建設を進めていくとともに、
鶴殿・井田・成川地区の主
要避難路に、夜間停電時に
おきましても安全で迅速な
避難を確保するために蓄電
池式避難誘導灯を引き続き
整備してまいります。

タイムライン防災に取り
組む全国の市区町村や、専
門家、国などの防災機関が
参画・協働し、「タイムライ
ン防災・全国ネットワーク
国民会議」が令和4年に発
足し、2年が経過いたしま
した。現在50の市区町村で、
タイムライン防災の取り組
みについて共有を進め、より
多くの市区町村や地域住民
に広げていくことで災害か
ら命を守る防災意識社会の
構築を目指すとともに、タ
イムライン防災の一層の浸
透と充実に向け、様々な取
り組みを進めているところ

体制を引き続き充実させて
まいります。

また、本町における子ど
も・子育て支援にかかる総
合的な計画として「第3次
紀宝町子ども・子育て支援
事業計画」の策定作業を進
めており、子育て支援施策
のさらなる充実に取り組ん
でまいります。

保

育所環境の充実につ
ましては、令和6年に



子育て支援センターでのクリスマス会



情報端末を用いた授業



町職員による藤崎町での物産販売



みなとフェスティバルに出店した中能登町のブース



保育 ICT システムを使って保育の状況を記録

東 紀州広域ごみ処理施設整備につきましては、令和6年に施設設計、本体工事および20年間の運営事業を実施する事業者を選定し、組合議会の承認を受けて事業契約を締結し、準備が進められているところであります。

本年につきましては、施設の設計を完了し、基礎工事等を進め、令和10年の稼働を目指し、東紀州環境施設組合および関係市町と引き続き連携して取り組んでまいります。

つていくことを期待しております。

また、青森県藤崎町との地域間連携につきましては、両町のイベントにおいて相互に物産販売を実施しました。今後も、「ローカルtoローカル新連携プロジェクト」の旗印のもと、両町の物産相互販売やお互いの特産品を活用した新商品の開発等に引き続き取り組み、地域の物産振興に努めてまいります。

障 がい者福祉につきましては、障がいのある方の自立を支援する「障が

福 祉医療費助成制度につきましては、令和6年9月から、窓口無料化の対象年齢を三重県内医療機関では18歳年度末までの児童に、新宮市内医療機関では、社会保険加入者のみ18歳年度末までの児童に拡充いたしました。

今後、国民健康保険加入者における新宮市内医療機関の受診環境を整え、さらなる子育て支援の充実を図れるよう、各種の取り組みを進めてまいります。

導入いたしました保育ICTシステムをさらに活用し、保護者の利便性を高めるとともに、保育サービスの質の向上を図ってまいります。

少子化等の現状や保育所の課題等につきましては、保育所保護者等で組織する「紀宝町立保育所のあり方検討委員会」において、引き続き検討してまいります。

幼 児期から児童期の教育では、国が示す「幼児期の架け橋プログラム」の実現に向け、幼児教育から学校教育へスムーズに移行できるように、令和4年度から取り組みをはじめ、本年度は、うどの幼稚園および鶴殿小学校においてそれぞれで取り組みをベキカリキユラムを作成し、保育・授業参観などの交流や、合同研修等を実施いたしました。

学 校教育につきましては、学校教育振興ビジョンに掲げる「信頼される学校づくり」、「確かな学力」の向上、「豊かな心、健康やかな体」の育成を柱に、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けて取り組んでまいります。

また、町内小中学校の全普通教室などに整備した電子黒板や児童生徒の一人一台端末を積極的に活用し、探求的で深い学びの実現に向けた教育を推進してまいります。

ふ るさと納税につきましては、返礼品の拡

高 齢者福祉につきましては、令和6年度からの新たな取り組みといたしまして、聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に対し、補聴器の購入に要する費用の一部を助成する高齢者補聴器購入費助成事業を実施しております。

今後におきましても、高齢者の積極的な社会参加や地域交流を支援し、高齢者福祉の増進等を目的に施策の充実化を図ってまいります。

い者グループホーム」の設置に向け、これまで取り組みを進めておりましたところ、和歌山県内の社会福祉法人から参入の申し出がございました。本町では、神内地区に事業地を確保し、施設の受け入れに向けた準備を行っているところであり、令和8年4月からの運営開始に向け、官民が連携し、円滑に事業が進められるよう取り組んでまいります。

結 びに、この一年がすべるとりまして幸多い年となりますことをご心からお祈り申し上げますとともに、一層のお力添えをお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

社 会教育につきましては、社会教育振興ビジョンに掲げる「人権の尊重」、「文化財の保護と活用」、「文化活動の振興」、「青少年の健全育成」等を柱に、子どもから高齢者まであらゆる世代に学習機会を提供してまいります。また、各種社会教育団体やボランティア団体と連携し、講座やイベントを開催し、生涯学習の推進および子どもの居場所づくりの充実を図ってまいります。

今後は、この取組を各小学校区に広げ、保護者のみなさまの理解を得ながら、「架け橋期」における幼児教育と学校教育の質の向上に努めてまいります。

姉 妹町および災害時相互応援協定を締結しております石川県中能登町とは、様々な分野で官民における交流が深められており、引き続き両町のさらなる発展と相互の協力の絆が深ま

農 業振興につきましては、将来の農業のあり方や農地利用の姿を明確化した「地域計画」をもとに、水稲および柑橘等の振興、担い手への農地集積、鳥獣害被害防止、耕作放棄地問題、農業基盤整備等の様々な課題対策に取り組んでまいります。

充やふるさと納税取扱いサイトの追加等を行ったことにより、本年度の寄附額が、令和5年度を18パーセント程度上回る見込みであります。今後も、出品者のみなさまにご協力を賜るなかで、地域資源を活かした地場産品や体験型プログラム等の返礼品の拡充を行い、さらなる寄附額拡大に向け事業を推進してまいります。



紀宝町長
西田 健

地域振興、防災、医療など 「命の道」として大いに期待

地域全体の夢であり、悲願であった熊野川河口大橋を含む一般国道42号新宮紀宝道路が12月7日午後3時に開通しました。開通にあたり、用地取得にご協力いただきました地元のみなさまをはじめ、国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所、施工業者の方々等、関係者のご協力とご尽力に衷心より御礼申し上げます。

思い起こすと、平成14年、新宮市において「海岸道路の建設を促進する会」、平成15年に旧鶴殿村において、「架橋虹の会」が発足し、河口大橋建設に向けての署名活動から取り組みが始まりました。そして、平成16年に官民一体となった「熊野川河口に橋を架ける会」が発足し、各方面への要望活動、1,000人規模の決起大会を複数回開催するなど、活発な活動を進めてきました。

そうした活動が実を結び、要望開始から20年、事業化から11年の歳月を経て、三重県と和歌山県を結ぶ、未来への夢と希望をのせた道路が開通しました。

今回の開通は、地域住民のさらなる利便性向上、観光・経済活動の活性化や医療機関への搬送時間の短縮による緊急医療活動の支援、台風や南海トラフ地震等の災害発生時における国道42号の代替路線として広域交通ネットワークの構築など、様々な開通効果があり、この道路が当地域の発展に大きく寄与する、「命の道」とであると期待しております。

引き続き、整備が進む紀伊半島一周高速道路の実現に向けて、関係者のみなさまのご支援とご協力をお願いいたします。



開通

新宮紀宝道路



新 宮市と紀宝町を結ぶ一般国道42号「新宮紀宝道路」が、平成25年の事業化から11年の時を経て、12月7日午後3時に開通しました。

この道路は紀伊半島を一周する近畿自動車道紀勢線の一部で、紀宝町内から新宮市あけぼのに至る延長2.4キロの自動車専用道路です。幅員は12メートルの2車線、紀宝IC、紀宝鶴殿IC、新宮北ICの3つのICが設置され、県境の熊野川に全長821メートルの熊野川河口大橋が架橋されています。

近畿自動車道紀勢線は大阪府松原市を起点に和歌山県を經由して三重県多気町に至る延長約340キロの自動車専用道路で、すでに全線事業化され、約8割が開通、今回開通した新宮紀宝道路は三重県と和歌山県をつなぐ初めての自動車専用道路です。

新宮紀宝道路の開通は、地域住民の利便性向上、医療機関への搬送時間の短縮による緊急医療活動の支援、渋滞緩和による地域相互の振興と発展、台風等による土砂災害や南海トラフ地震等の災害時におけるネットワークの構築など、この地域にとってまさに「命の道」となる重要な役割を担うことが期待されます。

新宮紀宝道路開通までの軌跡

- 平成 14 年 7 月 新宮市の住民グループ「海岸道路の建設を促進する会」が発足される
- 平成 15 年 7 月 鶯殿村の住民グループ「架橋虹の会」が発足される
- 平成 16 年 3 月 「海岸道路の建設を促進する会」と「架橋虹の会」、行政、議会が連携し活動する団体「熊野川河口に橋を架ける会」が発足。以後、三重県、和歌山県、国土交通省、地元選出国會議員等に対し、要望活動が展開される
- 平成 18 年 6 月 「熊野川河口に橋を架ける会」決起大会が、新宮市で開催され、約 1,000 人の住民等が参加し、河口大橋の早期実現などを訴える
- 平成 20 年 11 月 「紀伊半島一周高速道路・熊野川河口大橋の建設を求める総決起大会」が、新宮市で開催され、約 1,000 人の住民等が参加し、河口大橋の早期着手などを訴える
- 平成 25 年 5 月 「新宮紀宝道路」延長 2.4 キロメートルが新規事業化される
- 平成 27 年 6 月 「新宮紀宝道路事業着手式（道路中心杭設置式）」を三重県側はまなびの郷、和歌山県側は新宮市立総合体育館において開催
- 平成 29 年 12 月 新宮市側で工事着手することから「新宮紀宝道路起工式」を新宮市立総合体育館で開催。一般参加者を含め、約 450 人が出席
- 平成 30 年 11 月 町内で初の工事着手となることから、「新宮紀宝道路工事説明会」がまなびの郷で開催され、住民 67 人が参加
- 令和 2 年 9 月 「熊野川河口大橋」記念碑除幕式をまなびの郷において開催
- 令和 3 年 4 月 「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の 5 年対策プログラム」において、「新宮紀宝道路」の開通時期が、令和 6 年秋頃と発表される
- 令和 5 年 2 月 張出し架設工法で工事が進められていた熊野川河口大橋（延長 821 m）が連結
- 令和 5 年 7 月 熊野川河口大橋の連結を祝う式典として、「熊野川河口大橋連結を祝う会」が、丹鶴ホールにおいて開催され、約 270 人が参加
- 令和 6 年 11 月 国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所より、新宮紀宝道路の開通が 12 月 7 日、午後 3 時と発表される
- 令和 6 年 12 月 新宮紀宝道路の開通を記念し、「新宮紀宝道路開通記念式典」がまなびの郷で開催され、約 300 人が参加。同日、午後 3 時に開通



04



05



07

06



08



01



03



02

01. テープカットとくす玉開披。02. 万歳三唱。03. 通り初め。04. 熊野水軍子供太鼓の演奏。05. もちまき。06. 西田町長による謝辞。07. 三輪崎郷土芸能保存会による「鯨踊り」。08. 近畿大学附属新宮高等学校・中学校吹奏楽部のウェルカム演奏。

どもたちと関係者約 40 人がテープカットとくす玉開披、関係車両による通り初めを行いました。

その後、紀宝鶯殿 IC に移動し、熊野水軍子供太鼓の演奏が披露された後、地元の子どもたちと関係者約 40 人がテープカットとくす玉開披、関係車両による通り初めを行いました。

「みなさんとともに歴史のページを共有し、喜びを分かち合えることは感無量です」と感謝の気持ちを伝え、その後、田岡新宮市長が音頭を取り、会場全員で万歳三唱が行われ喜びを分かちました。

西田町長は地元を代表して「みなさんとともに歴史のページを共有し、喜びを分かち合えることは感無量です」と感謝の気持ちを伝え、その後、田岡新宮市長が音頭を取り、会場全員で万歳三唱が行われ喜びを分かちました。

祝辞では、高速自動車道紀南延長促進協議会特別顧問の二階俊博氏が「みなさんの熱意で開通が叶った。この道路により、もたらされる新しい躍動をしっかりと味わってほしい。みなさんに心から感謝申し上げます」と話しました。

式典には三重、和歌山両県の知事や国、県、自治体の関係者、約 300 人が参加し、国土交通省の山本巧道路局長の式辞に続き、「一見勝之三重県知事、岸本周平和歌山県知事がそれぞれあいさつを行いました。

祝辞では、高速自動車道紀南延長促進協議会特別顧問の二階俊博氏が「みなさんの熱意で開通が叶った。この道路により、もたらされる新しい躍動をしっかりと味わってほしい。みなさんに心から感謝申し上げます」と話しました。

開 関係者約 300 人が集い開通記念式典を挙行政

開 式典は開通日の 12 月 7 日、町生涯学習センターまなびの郷で挙行政されました。



07



05



01



06



04



03



02

01. 紀宝町側の先頭を進む関係者。02. あいさつする二階特別顧問。03. 明かりをともし提灯。04. 熊野川河口大橋の中心部で合流。05. 提灯行列の参加者たち。06. フィナーレを飾る花火を鑑賞。07. 提灯行列と花火。(提供：仲賢さん)

08・13. フリーウォーキングには多くの人が訪れました。09. イベント開始時の紀宝鶴殿ICの様子。10. 新宮北ICのキッチンカー。11. 紀宝鶴殿ICに設置されたフォトスポットで記念写真。12. 熊野川河口大橋中央に設置されたフォトスポットで記念写真。14. 三重県と和歌山県の県境。15. 多世代の交流。16. 新宮紀宝道路の紹介コーナー。17. ドローンで撮影したフリーウォーキングの様子。

新宮市側、紀宝町側それぞれ応募した一般参加者と関係者など総勢600人以上が提灯を持ち、熊野川河口大橋の両端から歩きました。参加者たちは橋の中央付近で出会い、西田町長、田岡市長、二階俊博特別顧問があいさつしました。

その後、河口付近から記念花火が打ち上げられると参加者たちは、歓声をあげたり、スマホで撮影したりしていました。

両イベントとも、道路の開通を心待ちにしていた方々の期待と祝意にあふれていました。

提灯行列は、昭和10年に熊野大橋が架橋された際に地域住民が提灯を持って夜通し祝ったと言われておりそれを再現したものです。

イベントには、約8,000人が参加し、開通後は歩くことができない新しい道路の散策や、熊野川河口大橋から見える熊野川、熊野灘などの景色を眺めたり写真を撮ったりして楽しんでいました。

また、このイベント限定で、河口大橋の中心付近および各IC入口にフォトスポットが設置され、参加者たちは記念写真を撮影するために列を作っていました。

フリーウォーキングは、新宮紀宝道路の全区間、延長2.4キロを自由に歩くことができるもので、開始と同時に多くの人が来場し、供用開始前の道路を自由散策しました。

新 宮紀宝道路開通記念イベントとして11月30日に熊野川河口大橋フリーウォーキングを、12月6日に提灯行列を実施しました。

**開通記念イベント
フリーウォーキング、提灯行列」を実施**



16



15



13



11



17



14



12



08



10



09

役場や出先機関で非常勤の職員として働いてみませんか？

会計年度任用職員登録制度に登録しませんか

町では、会計年度任用職員の希望者を職種別で登録し、必要に応じて登録者の中から選考を行い、任用する「紀宝町会計年度任用職員登録制度」を実施しています。

会計年度任用職員とは、地方公務員法第22条の2に基づき、任期を1会計年度内として任用される一般職非常勤職員です。

登録職種や手続きなどは、以下のとおりですので、登録を希望される方は、役場総務課に必要な書類を提出し、登録手続きを行ってください。

登録職種	必要な要件
①一般事務職	パソコンの操作ができる方
②保育士・保育補助員 ③幼稚園講師	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方 *②の保育補助員は、必要な資格はありません
④教育支援要員	*必要な資格はありません
⑤介護支援専門員 ⑥社会福祉士	資格と自動車運転免許（普通）を有し、パソコンの操作ができる方
⑦保健師 ⑧看護師・准看護師 ⑨管理栄養士・栄養士 ⑩歯科衛生士	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方
⑪用務員（校務員）⑫管理人	*必要な資格はありません
⑬調理師	資格を有する方、または任用までに取得見込みの方
⑭調理補助員	*必要な資格はありません
⑮給食センター運転手兼調理補助員	自動車運転免許（準中型）を有する方 *調理師資格は不要です
⑯清掃作業員	自動車運転免許（準中型）を有する方、2トン車の運転ができる方
⑰運転手	自動車運転免許（中型1種）を有する方
⑱施設管理士	*必要な資格はありません

◆登録手続き

次の書類に必要事項を記入のうえ、役場総務課まで提出してください。

- 登録申込書（役場所定の様式。役場総務課窓口または町ホームページにて入手可能）
- 資格（免許）証の写し（②・③・⑤～⑩・⑬・⑮～⑰の職種）

◆登録受付期間

随時、受け付けています。
※令和7年4月1日からの任用への選考を希望される方は、1月31日（金）までに登録手続きを済ませてください。

◆登録期間

登録の日から2年間

◆任用条件

- 勤務時間…正規職員の1週間あたりの勤務時間（38時間45分）より短い時間で、任命権者が定める勤務時間
- 任用期間…1年以内
- その他…町会計年度任用職員の任用、勤務条件および身分取扱いに関する規程による

▶詳しくは、町ホームページ（<https://www.town.kiho.lg.jp/government/personnel/temporary/>）をご確認いただくか、役場総務課（☎33-0333）までお問い合わせください。



町HP

がんは早期に発見すれば90%以上が治ります

胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸がん検診を実施



【検診日】2月5日（水）

【検診場所】大里多目的集会施設

◆受付時間ごとの予約が必要です

検診内容	受付時間	定員	料金
◆胃がん *前夜9時以降は何も食事をしないでください（水、お茶は飲んでもかまいません） *当日の朝は、水、お茶100mlまで飲用可能	午前8時30分～10時	計40人	40歳～69歳…500円 40歳未満…1,400円
◆前立腺がん *採血による検査です	午前8時30分～10時	計50人	69歳以下…500円
◆大腸がん *2日分の便を提出してください（容器を送付します） *便秘薬を使用されても検診は可能です	午前8時30分～10時 午後1時30分～3時	なし	20歳～69歳…200円
◆乳がん（マンモグラフィ検査） *マンモグラフィ検査は40歳以上の方が対象です *バスタオルを持参してください	午後1時30分～3時	計37人	40歳～69歳…1,500円
◆子宮頸がん *子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午後1時30分～3時	計50人	20歳～69歳…500円 20歳未満…1,000円

※町が行う各がん検診の受診回数は、1人あたり年1回です。

※胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、集団検診は控え医療機関でご相談ください。

※乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。

※ペースメーカーなどの人工物が入っている方はマンモグラフィ検査はお控えください。

▶詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

70歳以上の方は
全ての検診が無料

町内の求人企業が大集合

紀宝町合同就職説明会を開催します

町商工会では、求人・雇用に積極的に取り組んでいる町内の企業を集めた「紀宝町合同就職説明会」を次のとおり開催します。

事前予約不要で就職活動中の学生やUターン・Iターン就職、紀宝町での就職に興味のある方、またそのご家族のほか、子どもと一緒に参加することもできますので、お気軽にご参加ください。
なお、来場された小学生以下の子どもにお菓子をプレゼントします。（先着50名）

◆紀宝町合同就職説明会

【日時】1月26日（日）午後1時～3時
1月27日（月）午後3時～5時

【場所】まなびの郷

【参加予定企業数】13社

※詳しくは「企業PRブック」をご覧ください。

◆「企業PRブック」を作成

就職説明会に参加する企業の紹介冊子「企業PRブック」を作成しました。今月号の広報きほうと一緒に配布しますので、ぜひご覧ください。



▶詳しくは、町商工会（☎29-1515）までお問い合わせください。

町民の健康づくりを応援するため

みらい健康マイレージを実施中!!

町では町民の健康づくりを応援するため、「みらい健康マイレージ事業」を実施しています。

運動など健康づくりに取り組んだり、健診や町の対象事業に参加したりすることでスタンプがもらえます。スタンプが5個貯まると、豪華賞品が当たる抽選に応募できます。また、応募者全員に「三重とこわか健康応援カード」を進呈します。この機会に健康とステキな商品を手に入れませんか。



スタンプを5個を集めて豪華賞品が当たる抽選に応募しよう!



対象事業は「みらいちゃん」が目印です。

【対象】20歳以上の町民

【実施期限】3月31日(月) ※当日消印有効

【その他】

- ・みらい健康課窓口、各対象事業の会場にてカードをお渡しします。
 - ・スタンプが5個貯まったら、ポイントカードに氏名、希望の商品番号などを記入し、役場みらい健康課窓口に持参、または郵送してください。
 - ・対象事業についての情報は、右記二次元コードの町ホームページからご確認ください。
 - ・1人で何回でも応募できます。
 - ・厳選なる抽選のうえ、当選者を決定し、当選の通知をもって発表にかえさせていただきます。
- ▶詳しくは、役場みらい健康課(☎33-0355)までお問い合わせください。



町HP

糖尿病予備軍の早期発見のために

糖尿病糖負荷検査を受けましょう

町では、下記の日程で糖尿病糖負荷検査を実施します。

糖負荷検査は「糖尿病境界型」を発見するために最適な検査です。腎不全による透析や失明などの合併症を予防するためにも、自覚症状のない早期の段階で、糖尿病のリスクを知ることが大切です。ぜひこの機会に糖負荷検査を受けませんか。

【日時】1月25日(土)

- ①午前8時～
- ②午前8時15分～
- ③午前8時30分～
- ④午前8時45分～
- ⑤午前9時～
- ⑥午前9時15分～

【場所】鶴殿福祉センター

【対象】昭和40年4月1日～昭和60年3月31日生まれの方

【定員】50名(要申込)

【受付期限】1月10日(金)

※定員になり次第、締め切り

【料金】無料

《糖負荷検査を受けられない方》

- ・糖尿病と診断を受けている方、現在糖尿病で受診中の方
- ・胃切除者(正しく結果が出ないため)
- ・重篤な肝臓病、腎臓病で治療中の方
- ・糖負荷検査当日の尿検査で尿糖が陽性の方
- ・令和2年度以降に紀宝町糖尿病糖負荷検査を受診された方(境界型と判定された方を除く)

▶詳しくは、役場みらい健康課(☎33-0355)までお問い合わせください。



俳優・気象予報士でおなじみの

石原良純さんを講師に文化講演会を開催

町文化協会は、舞台や映画、テレビなどでご活躍の石原良純さんを講師にお迎えし、「天災に知識と心で備えよう」をテーマに、下記のとおり文化講演会を開催します。ぜひご来場ください。



PROFILE
石原良純さん

1962年神奈川県生まれ。1984年映画「凶弾」でデビュー。

以後、舞台や映画、テレビなどで活躍。その一方、湘南の空と海を見て育ったことから気象に興味を持ち、気象予報士試験へ挑戦し、1997年に見事合格。

【日時】2月2日(日)

開演：午後1時(開場：午後0時30分)

【場所】生涯学習センター「まなびの郷」

【講師】石原良純さん

【入場料】無料

※入場は無料ですが、入場には整理券が必要です。入場整理券は、1月8日(水)午前9時から「まなびの郷」にて先着順に配布します。(整理券は先着500名限定。1人最大3枚まで)

▶詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

相談には事前予約が必要です

税理士による無料税務相談所を開設します

尾鷲税務署では、税理士による所得税等の無料税務相談を下記のとおり開催します。相談を希望される場合は、電話による事前予約が必要です。

【開設日】2月4日(火)午前9時30分～午後4時

※正午～午後1時は昼休憩

【会場】紀宝町役場 大会議室

【予約方法】1月22日(水)以降に右記の尾鷲税務署個人課税部門に電話し、自動音声の案内に従い、「2」を選択してください。

【対象者】

①前年分の所得金額が、300万円(青色事業専従者給与額・青色申告特別控除額または、事業専従者控除額を控除する前の金額)以下の事業所得者、不動産所得者、雑所得者

※年金受給者を除きます。

②①の方で、消費税の課税事業者である場合には、令和4年分の課税売上高が3,000万円以下の方

③給与および年金受給者

※申告内容によっては、相談できない場合があります。

【留意事項】

- ・予約は先着順です。
- ・無料税務相談所では、譲渡所得(株式等譲渡所得を含む)、山林所得、贈与税、相続税の相談は応じられません。
- ・消費税の相談で、申告書の作成に時間を要する方は、売上および仕入れ(経費)に係る各金額を8%(軽減税率)と10%(標準税率)に区別するとともに、インボイス制度開始後の仕入れについて、インボイス発行事業者からの仕入れとインボイス発行事業者以外の者からの仕入れに区分した上で、それぞれの科目ごとに集計するなど、事前に準備してください。

▶詳しくは、尾鷲税務署個人課税部門(☎0597-22-2222)までお問い合わせください。



01.自衛隊のヘリコプターを用いた傷病者搬送訓練。02.避難訓練。03・04.貯水タンクの使用訓練。05.消火訓練。06.ドローンによる情報収集訓練。07.避難所設営訓練。08.スクリーンには各地の映像が映し出された。



05

06

07

08

01

11月10日、町内全域で一斉防災訓練が行われ、計1,500人が参加しました。この訓練は、発災時に適切な避難行動を取ることで、犠牲者ゼロを目指すことを目的に、自主防災組織が中心となり、各地区での災害リスクに合わせた訓練が行われ、炊き出し訓練、避難路の点検、避難所運営訓練などが行われました。

また、災害対策本部として開設されたまなびの郷では、スマホやドローンなどで撮影された訓練の映像がリアルタイムでスクリーンに映し出され、情報の収集を行いました。今回の訓練を通じて、実践的な災害対応能力を高めるとともに、一人ひとりが自らの役割を再認識する機会となりました。

さらに、明野駐屯地陸上自衛隊、災害派遣医療チーム(DMAT)、紀宝町との合同で傷病者搬送訓練も行われました。南海トラフ巨大地震などの大規模災害では、交通網が寸断されることから考えられることから、救護所である鶴殿小学校から傷病者を迅速に搬送できるように、ヘリコプター着陸準備体制の確認を行い、各関係機関との連携強化を図りました。

また、災害対策本部として開設されたまなびの郷では、スマホやドローンなどで撮影された訓練の映像がリアルタイムでスクリーンに映し出され、情報の収集を行いました。今回の訓練を通じて、実践的な災害対応能力を高めるとともに、一人ひとりが自らの役割を再認識する機会となりました。

町内全域で防災訓練を実施

町内一斉防災訓練を実施

自衛隊、災害派遣医療チームとの合同訓練も実施

「いざというとき役立つ防災情報」その8



06

07

05

Information 役場福祉課

国民健康保険にご加入のみなさんへ

特定健康診査、若年者健康診査を追加実施します

町では、例年7月から11月に健康診査を実施していますが、今年度は国民健康保険加入者の方に限り、集団健診を追加で実施します。

受診された方には記念品のプレゼントがあるほか、今年度健康診査を受診された方には抽選で町商工会共通商品券が当たります。

今年度最後の機会ですので、健康診査を受けられていない方については、ぜひご受診ください。

【日時】2月4日(火) 午前9時～10時30分

【場所】まなびの郷

【対象】令和7年2月4日時点での国民健康保険加入者(18歳～74歳)で、今年度健康診査の案内が届いているが未受診の方

【持ち物】受診券(40歳以上のみ持参)、質問票、保険証など※予約は不要です。

▶詳しくは、今月の広報きほうに折り込みのチラシをご確認するか、役場福祉課(☎33-0339)までお問い合わせください。

Information 役場企画調整課ほか

便利な機能を丁寧に説明します

初めてのスマホ活用と安全講座を開催

町および町社会福祉協議会では、スマホ初心者向け講習会を開催します！基本操作から便利なアプリの使い方まで、丁寧に解説します。日常生活で役立つ情報をわかりやすくお伝えしますので、初めての方も安心して参加できます。

【日時】1月23日(木) 第1部 10:00～12:00
第2部 13:00～15:00
1月24日(金) 第1部 10:00～12:00

【会場】神内福祉センター

【申込方法】担当部署に電話で申し込み

【申込期間】1月6日(月)～20日(月)

【定員】各部20名(先着順)

▶詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)または町社会福祉協議会(☎32-0957)までお問い合わせください。

Information 役場税務住民課

1月31日までに申告してください

償却資産の申告をお願いします

事業を行っており、償却資産(事業用資産)を所有されている方は、地方税法第383条の規定により、毎年1月1日現在に所有している資産を、設置している市町村へ申告する必要があります。

※償却資産とは、土地・家屋以外の事業の用に供することができる資産(構築物、機械および装置、船舶、車両および運搬具、工具・器具、備品など)です。

【申告対象者】1月1日現在で紀宝町において、償却資産を所有されている方

【提出物】償却資産申告書

※資産に異動がある場合は種類別明細書も必要

【申告期限】1月31日(金)

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。



地域おこし協力隊活動日誌 vol.92

肩の力を抜いてお話ししませんか？

11月1日、健康づくりの拠点施設である「きほう健康ふらざ」がオープンしました。

この施設内で、健康コンシェルジュとして、相野谷診療所や、同施設内の保健師や訪問看護師と連携を図りながら、地域の方々の心と体の健康のお手伝いをさせていただいています。

人生には、晴れの日や雨の日があるように、突然、心のケアを必要とするときがあるかもしれません。

地域活動がんばっている方、子育てをがんばっている親御さん、生き辛さを抱えている方、大切な人を亡くされた方など、どんな方にも家庭や職場とは異なる心休まる第三の場所が必要です。

私自身も、もっと地域の方々といろんなお話しをしたいと思っています。「きほう健康ふらざ」で肩の力を抜いてお話ししませんか。お待ちしております。



◆ 健康相談

【場所】 きほう健康ふらざ内 相談室

【日時】 月～金曜日（月・木は保健師が対応）
午前8時30分～午後5時15分

▶ 予約など詳しくは、きほう健康ふらざ（☎29-3511）まで

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

1月10日は110番の日

◆ 事件事故、緊急通報は110番

110番は、事件・事故などの緊急通報専用電話です。110番の正しいご利用にご協力をお願いします。スマートフォンや携帯電話などによる移動しながらの通報は、途中で通話が途切れたり、聞こえなくなったりすることがありますので、必ず立ち止まってから通話してください。

◆ ご存じですか？警察安全相談 #9110

緊急でない相談などの110番は、緊急の事件・事故への警察官の対応を遅らせることがありますので、紀宝警察署や警察安全相談電話「#9110」へかけてください。「#9110」は、平日の午前9時から午後5時までの間、受け付けています。

—— 紀宝警察署（☎33-0110） ——

Resources ごみは資源 のコーナー

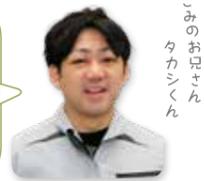
使用済みの食用油は、そのままの状態です捨てないで！

揚げものや炒めものなどで使用後に出る食用油は、市販の凝固剤で固めるか、新聞紙や布などに浸み込ませてから「可燃ごみ」の日に出してください。

台所に流すと、水質の悪化や排水管の詰まり、合併浄化槽の機能低下の原因になるので絶対に流さないでください。

ポイント♪

ポリ袋やレジ袋などに新聞紙か吸油性のよい紙を入れてから、冷ました食用油を入れると処理が楽で捨てやすいです。



タカシキさん

—— 役場環境衛生課（☎33-0338） ——

活力あふれる若者 定住応援事業
【対象】 5年以上町に定住する予定の29歳以下の方で次のいずれかに該当する方
※公務員は対象外
・令和5年3月1日以降に高校、大学などを卒業し、地元企業に就職または起業するか、本町を拠点としてテレワークなどを行う方
・令和5年3月1日以降に転入し、新たに就職または起業した方
・令和5年3月1日以降に転入し、自己の意思により、

若者定住促進奨学金 返還支援事業
【対象】 5年以上町に定住する予定の39歳以下の方で次のすべてを満たす方
※公務員は対象外
・令和4年3月1日以降に大学などを卒業した方
・奨学金を滞滞なく返済している方
【補助額】 申請年度中に奨学金を返還した額。最大50万円（最大10万円/年、最長5年）

Q 昨年度大学を卒業し、紀宝町に転入後、新たに就職したのですが、いつからこれらの支援制度に申請できますか？

A 5年以上紀宝町に住む予定であれば、どちらの支援制度もすぐに申請が可能です。ただし、前年中に収入がない場合は、市町村民税が課税されませんので、活力あふれる若者定住応援事業は、転入2年目以降に申請されるのがお得です。
※年齢制限に注意してください。



移住定住ポータルサイト

町 では、移住定住を促進し、町の活性化を図るため各種支援制度を実施しています。今回は、若者向けに実施している支援制度のうち2つをご紹介します。

本町を拠点として移住元の業務をテレワークなどで引き続き行う方
【補助額】 申請年度中に納めた市町村民税相当額。最大25万円（最大5万円/年、最長5年）

▼そのほかの条件もありませんので、詳しくは次の二次元コードを確認するか、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

シリーズ ストップ地球温暖化 その173

Eco 家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ ファンヒーター

寒い冬に大活躍のファンヒーターは、室温の低下を防ぐため、暖まった空気を逃がさない工夫が大切です。そのため、効率よく部屋を暖めるためにも、出入り口に向けて置かない、吹き出し口付近に物を置かない、窓に直面して置かないなど、部屋全体が暖まるように工夫しましょう。
また、一度暖まった室温はすぐには下がらないので、電源はお出かけや寝る15分ぐらい前に切るのが節約のコツです。
▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

こまめに換気を行いましょう！



室温設定は20℃を目安に
外気温度6℃の時、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合（使用時間：9時間/日）

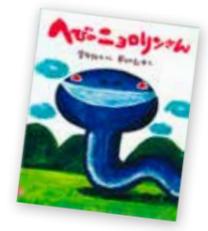
年間削減効果
灯油 10.22 ℓ
CO₂ 25.4 kg

年間節約金額
約880円

【出典：経済産業省資源エネルギー庁/一般向け省エネ情報】

図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ “へびたちが大活躍する楽しい絵本！”



へびのクリクター
トミー・ウンゲラー / 作
中野完二 / 訳 文化出版局
心やさしく賢いへび、クリクターが大活躍！『すてきな三にんぐみ』で有名な作者による、世界中で愛されているへびの絵本の傑作です。

へびくんのおさんぽ
いとうひろし / 作・絵
鈴木出版
へびくんがお散歩にでかけると、道のまん中に大きな水たまりがありました。へびくんは水たまりを渡ろうとしますが…。ユーモア絵本。

へびのニョロリンさん
富安陽子 / 文
長谷川義史 / 絵 童心社
トメばあさんの家の屋根裏に、とても礼儀正しいへび、ニョロリンさんが住んでいましたが、ある夜…。富安陽子さんの絵本、最新作！

へびかんこうセンター
こじましほ / 作
文溪堂
カエルのお客をいっぱい乗せて、へび観光センターのへび6号車が出発！コースを外れたばかりに危険がいっぱい、スリリングな旅に。

今月のおはなし会
1月25日(土)

0歳児 10:00～10:30、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

◆町立図書館 (☎32-4646)
◆開館時間：10:00～18:00
◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆ **写真家・長倉洋海さんのワークショップと講演会を開催**
図書館は、著名な写真家の長倉洋海さんをお迎えし、写真撮影とフォトフレームを作成するワークショップと、世界各地の写真をスライド上映しながら、森と緑の大切さについて考える講演会を開催します。

◆ **日時** 2月2日(日)
◆ **ワークショップ**
午前9時30分から12時
◆ **スライドトーク**
午後2時から4時

【申込】電話にて申込
【場所】はぐくみの森
▼詳しくは町立図書館まで

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

Branch 移動支所をご利用ください

移動支所では、下表の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後日）や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。また、町内の3郵便局（紀伊井田、御船、相野谷）において、住民票などの発行もできます。

表：1月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
水曜日	8日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	15日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	22日	井田公民館	13:30～14:45
	29日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	9日	上地多目的集会所	9:00～10:15
	16日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	23日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	30日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	10日	高岡防災センター	9:00～10:15
	17日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	24日	紀宝町役場(移動図書館のみ)	14:00～16:00
	31日		
月曜日	6日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	20日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	27日	大里多目的集会所 上野農事集会所	13:30～14:45 15:00～16:15
火曜日	7日	飛雪の滝キャンプ場	9:00～10:15
	14日	北松杖多目的集会所	10:30～11:45
	21日	中村多目的集会所	13:30～14:45

▶詳しくは、役場税務住民課 (☎33-0337) までお問い合わせください。

にこにこ子育て♪

くみんなでサポート

今月のテーマ
ママの心と体のメンテナンスのため

バランスボール教室を実施中



町 子育て支援センターでは、毎月1回、バランスボールインストラクターの資格を持つ講師を招き、子育て中のママを対象に無料のバランスボール教室を開催しています。

もともとリハビリの道具として作られたバランスボールは、有酸素運動や筋トレ、ストレッチにも使え、関節にも負担がかかりません。効率的に運動ができ、脳の活性化や自律神経のコントロールにも効果があるとされています。

産後のこころと体のバランスを整えるためにも、バランスボール教室に参加してみませんか。

◆ **バランスボール教室**
【開催日時】1月14日(火)、2月25日(火)、3月11日(火)
午前10時～11時

【場所】はぐくみの森 2階
【申込】電話で子育て支援センターに申し込み

① **ゆがみの解消・腰痛予防**
バランスボールは普段使わない筋肉、特に普通の筋トレでは強化しにくいインナーマッスルを鍛えるのに効果的です。

② **手軽に運動ができる**
一番の魅力は手軽さです。エクササイズに必要なボールと、畳1畳程度の空間があれば、いつでもどこでも手軽に始められます。

③ **赤ちゃんの寝かしつけにも最適**
バランスボールの上に座って上下に弾む動きは、赤ちゃんがお腹の中にいる時のような心地よさで眠りにつくことができ、赤ちゃんの寝かしつけにも効果があります。

▼詳しくは、町子育て支援センター (☎32-4688) までお問い合わせください。

Quiz 広報クイズ

- 【問題】
- ① 新宮紀宝道路は12月〇日に開通
 - ② 石原良純さんを講師に〇〇講演会を開催
 - ③ 町内全域で一斉〇〇訓練を実施
 - ④ にこにこ子育て♪〇〇〇〇ボール教室を実施中
 - ⑤ 紀の宝みなど市〇〇周年記念市を開催

◆ **応募資格**
紀宝町内に在住の方

◆ **応募方法**
ハガキか logoform (ロゴフォーム) で、クイズの答え5問分(〇の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鶴殿3-24)まで応募してください。

◆ **締め切り**
1月9日(休)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

◆ **12月号の正解**
①ぷらご ②マイナ ③土 ④9 ⑤21

◆ **12月号当選者**
(応募総数91通・正解者86人 賞品は商工会共通商品券)
・大黒 莉奈さん(鶴殿)
・米地 杏々花さん(神内)
・仲 一夫さん(平尾井)
・鈴木 岐枝さん(阪松原)
・尾崎 美智子さん(井田)

▼詳しくは、役場企画調整課広報係 (☎33-0334) まで。

みかんジュース
※写真はイメージです。

1月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

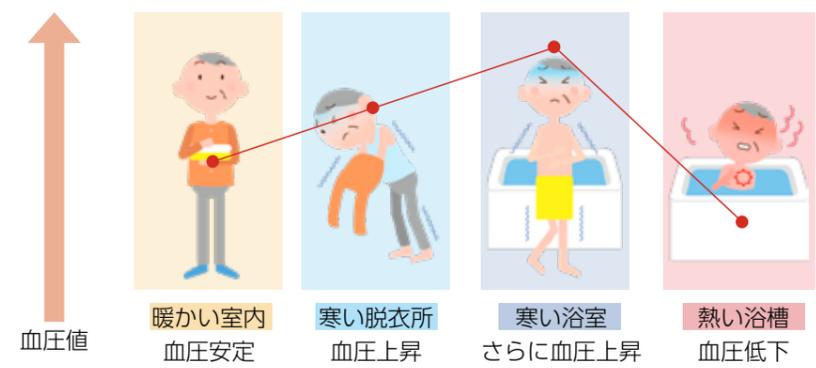


交通事故死の約2倍！

冬の入浴中の事故に要注意



今月は埴内和美保健師



ヒートショックとは、温度の急な変化が体に与えるショックのことです。急激な温度上昇は、血圧の大きな変動を引き起こし、全身の血流量の減少を招きます。その結果、脳梗塞や心筋梗塞などを引き起こしてしまいう最悪の場合、急死にいたることもありま。特に高齢者は、血圧を正常に保つ機能も衰えてきている場合がありますので注意してください。

毎年11月から4月にかけて寒い時期にヒートショックによる浴槽内の事故が多く発生しています。厚生労働省人口動態統計（令和3年）によると、高齢者の不慮の事故のうち浴槽内での溺死者数は4,750人で、交通事故死亡者数2,150人のおよそ2倍でした。

- ヒートショックは、持病や前兆がない場合でも起こるおそれがあります。寒い時期の入浴の事故を防ぐため、次の点に注意して安全に入浴しましょう。
- ヒートショックを予防する6つの対策**
- 1 入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく
 - 2 湯温は41度以下、お湯につかる時間は10分までを目安にする
 - 3 浴槽から急に立ち上がりしない
 - 4 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避ける
 - 5 風呂に入る前に、同居する家族にひと声かける
 - 6 家族は入浴中の高齢者の動向に注意する

Cooking

楽しく、おいしい 簡単料理♪ その207



岩橋 博子

今月のお料理 だしでジューシーに♪ 小松菜の油揚げ巻き

今回は小松菜の油揚げ巻きのご紹介です。小松菜はカルシウムやビタミンAなどを豊富に含む野菜です。また、油揚げは大豆から作られ、たんぱく質、カルシウムを多く含みます。小松菜と油揚げと一緒に食べることで、カルシウムを多く摂取できるため、骨粗鬆症予防にぴったりです。さらに、ビタミンAと油分で、ビタミンの吸収率が上がるおすすめの1品です。



料理作成：きぼう食の会

One Point Advice
大きい油揚げを使うと巻きやすく、おいしいです♪
エネルギー（1人分）：約53kcal
塩分：約0.6g

【材料（2人分）】

- 小松菜 … 1/2袋
- 油揚げ（大） … 1枚
- だし汁 … 150ml
- 酒 … 大さじ1/2
- みりん … 小さじ1
- 薄口しょうゆ … 小さじ1

【作り方】

- 1 小松菜は洗ってからゆでる。ゆで上がった小松菜を二つに切り分け、棒状にして水気をしっかり絞る。
- 2 油揚げはさっとゆでて、キッチンペーパーで軽く油と水分を取る。
- 3 油揚げの長い面から切れ目を入れて開き、小松菜を端に置いたらしっかり巻く。巻き終わりは、つまようじで止める。
- 4 バットまたは深めの皿などに、2を入れて、鍋でひと煮立ちさせたAを入れて15分ほど漬けておく。
- 5 食べる時に、6～8等分に切り分ける。

Calendar

Health January Calendar

1月の健康カレンダー

1月の休日救急当直医			
日	病院名	診療科目	
1日	みね内科クリニック	内科	☎(22)5551
	和田医院	内科	☎0597(85)3668
2日	新谷クリニック	外科	☎(23)2226
	原田医院	内科	☎0597(88)0035
3日	真砂小児科	小児科	☎(29)7313
	協立内科外科医院	内・外科	☎0597(89)5035
5日	すずき子どもクリニック	小児科	☎(28)0111
	尾辻内科クリニック	内科	☎0597(85)2021
12日	かじの内科クリニック	内科	☎(38)8010
	小山医院	内・小児科	☎0597(89)2701
13日	まつらクリニック	内科	☎05979(3)0150
19日	くろしお耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	☎(22)3387
	大石医院	内科	☎0597(85)2043
26日	笹屋内科外科	外・内科	☎(21)2917
	谷口クリニック	内・外科	☎05979(2)4333

※ 変更する場合がありますので、事前に電話連絡のうえ受診してください。
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）にご相談ください。

子どもとお母さん（会場：鶴殿福祉センター）		
日	内容	開催時間
7日	4か月児健診	午前9時～
	10か月児健診	
16日	2歳児歯科健診	午後1時15分～

※ 詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

子どもとお母さん（会場：子育て支援センター）		
日	内容	開催時間
10日	育児相談	午前10時～11時
21日	子ども歯みがき相談	午後2時45分～3時45分

※ 詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

介護予防事業（対象：65歳以上の方）		
日	会場	開催時間
◆ チェアエクササイズ		
8・15・22日	まなびの郷	午前9時15分～10時15分
10・17・24日	大里多目的集会所	午前9時15分～10時15分
◆ まちかどエクササイズ		
8・15・22日	まなびの郷	午前10時30分～11時30分
10・17・24日	神内福祉センター	午前9時15分～10時15分 午前10時30分～11時30分
◆ スポーツボイス（しっかりコース）		
7・21日	まなびの郷	午前9時30分～10時30分 午前10時45分～11時45分
◆ スポーツボイス（ゆったりコース）		
14・28日	まなびの郷	午前9時30分～10時30分
◆ プールを利用した介護予防事業水中ウォーキング		
①15日	ピーアップシングウ	午前11時～午後1時
②8・22日		

※ 送迎バスは、①は鶴殿方面、②は井田・相野谷方面のルートです。

介護予防事業（対象：65歳以上の方）		
日	会場	開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室		
休	鶴殿地域交流センター	—
9日	中村多目的集会所	午前10時～11時
16日	平尾井生産活動センター	午前10時～11時
23日	井田公民館	午前10時～11時
22日	鮎田構造改善センター	午後1時30分～2時30分
15日	成川生活改善センター	午前10時～11時
◆ スマイルヨガ		
8・15・22・29日	神内福祉センター	午前10時～11時
9・16・23・30日	まなびの郷	午前10時～11時
10・17・24・31日	鶴殿福祉センター	午前10時～11時

※ 介護予防事業は全て予約が必要です。詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。



01



02

01. マグロ解体ショーの様子。
02. ガラガラ抽選会。

紀の宝みなと市 12周年記念市を開催

多くの人でにぎわう

紀の宝みなと市 12周年記念市が12月14日、鶴殿港で開催されました。

紀の宝みなと市は、毎月第2土曜日に開催されており、新鮮な海産物や農産物、弁当、惣菜、フリーマーケットなどのお店が出店しています。

記念市では、子ども服やアクセサリ、雑貨などを並べたフリーマーケットが15店舗と、普段のみなと市より多く出店されたほか、マグロの解体ショーやお菓子の詰め放題、ガラガラ抽選会も行われました。

会場では、振る舞われたマグロをおいしそうに食べている人や、抽選会の豪華景品を目当てにガラガラを回す人の姿が見られ、とてもにぎわっていました。

Town topics
12 / 14



03



02



01



06



05



04

ASARI FESTA in HISETSU 2024

ステージや一箱古本市など盛りだくさんの1日

町と飛雪の滝キャンプ場は12月1日、浅里地区で「ASARI FESTA in HISETSU 2024」を開催しました。

これは「浅里で遊びつくす」をテーマに初めて実施したイベントで、飛雪の滝キャンプ場と旧矢淵中学校浅里分校の2か所を会場にして行われました。

キャンプ場では、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」交流会、太鼓や吹奏楽、ダンスなどのステージが行われたほか、露店やフリマ、飲食ブースなどが並びました。浅里分校では、一箱古本市や木工体験のほか、歌謡曲ショー、図書館によるリサイクル本コーナーなどが実施されました。

イベントの最後にはステージで抽選会やもち・お菓子まきが行われるなど、来場者たちは浅里を舞台に盛りだくさんの1日を楽しんでいました。

Town topics
12 / 1



07

01. 一箱古本市。02. ステージには多くの団体が出演。03. モルック交流会。04. 近畿大学附属新宮高等学校・中学校吹奏楽部の演奏。05. まあぽー&いっちゃんによる歌謡曲ショー。06. 創作太鼓紀宝楽による太鼓演奏。07. 木工体験ではブックスタンドを作りました。

紀南シーサイドヴェロフェスタを開催

自転車で熊野地域を巡る

NPO法人「SPORTS PRODUCE 熊野」は12月8日、「紀南シーサイドヴェロフェスタ with KINAN Racing Team 2024」を開催しました。

これは自転車愛好者の裾野を広げ、参加者同士の交流を深め、健康で安全な地域社会づくりを推進することを目的に開催されたものです。また、JR東海ではこのイベントに合わせ、自転車を列車にそのまま持ち込むことができる「サイクルトレイン」を熊野市の有井駅から新宮市の新宮駅間で試験運行しました。

参加者たちは、御浜町中央公民館をメイン会場に、熊野市から新宮市に配置した9か所のチェックポイントを好きなルートで巡り、訪れたチェックポイントで振る舞われる地域の特産品を味わい、参加者同士で交流をしながら、サイクリングを楽しんでいました。



サイクリングを楽しむ参加者

Town topics
12 / 8

縁起でもない話をしませんか? in きほう

老いや死について考える

町地域包括支援センターと町社会福祉協議会、紀南医師会は12月15日、まなびの郷で「縁起でもない話をしませんか? in きほう」を開催しました。

これは誰もが避けられない老いと死について理解を深め、自分らしい老いや生き(逝き)方などを考えてもらうことを目的にはじめて行われたものです。

第1部では、医療、葬儀、福祉関係者による対談が行われ、それぞれの立場から想いを伝えあいました。第2部では、納棺師によるデモンストレーション、遺言や任意後見制度に関する説明会、がんサポートナースによるワークショップが行われ、参加者たちは、普段なかなか話題にできない話に興味深く聞き入っていました。

Town topics
12 / 15



01

01. 納棺師によるデモンストレーション。02. 「自分らしい老いや生き(逝き)方」を考えた対談。



02

在宅医療のあり方を考える

地域医療シンポジウムを開催

町地域医療研修センターは11月16日、まなびの郷で「紀宝町地域医療シンポジウム 2024」を開催しました。

順天堂大学名誉教授の樋野興夫さんが「21世紀の医療の架け橋 ～地域医療連携システムの構築～」をテーマに基調講演を行い、福井県おおい町国保名田庄診療所の中村伸一所長が『地域医療 30年で学んだ人生100年時代の健康学』をテーマに主講演を行いました。また、アコーディオンユニット「楽香」によるおはなしコンサートも行われました。

その後、中村所長、町地域医療研修センターの森本真之助センター長、濱口政也副センター長、一般社団法人がんサポートナース代表で町地域おこし協力隊の沼澤幸子さんによるトークセッションが行われ、地域医療のあり方について議論を深めていました。



01

01. 基調講演を行う樋野教授。
02. 楽香による語りと演奏。



02

Town topics
11 / 16



かわさき さくと
川崎 朔斗ちゃん (鶺鴒)

令和4年1月19日生まれ
憲一さん & 麻衣さんの次男

いつも元気いっぱいのおさっくん！お兄ちゃん、お姉ちゃんに甘やかされながら家族のみんなをいやしてくれています。これからも元気でやさしい子に育ててね♡…お母さんから



やまかわ めい
山川 芽生ちゃん (井田)

令和4年1月25日生まれ
拓真さん & 悠衣さんの長女

外遊びが大好きで、元気いっばいのめい。最近はおしゃべりも好きで、とてもにぎやかな毎日です。いつもたくさんの癒しをありがとう♡…パパ・ママから



うえの しょうあ
植野 渚天ちゃん (鶺鴒)

令和4年1月4日生まれ
雄樹さん & 莉沙さんの長男

元気いっばいの渚天です。負けん気が強いけど、まだまだお母さんが大好きな甘えん坊です。これからも兄弟仲よく元気に育ててね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(令和4年3・4月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は1月31日(金)。

私の大切な家族

下地 晃代さん(大里)



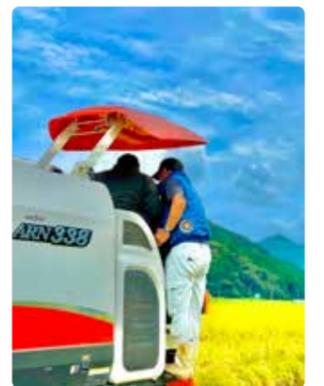
私は大里の家に嫁いで今年で27年目を迎えました。このペンリレーは20年ほど前に一度書かせていただき、今回で2回目です。大里にきてからの27年間の中で忘れられない記憶が、平成23年に発生した紀伊半島大水害です。自宅も午前3時ごろに浸水してしま

い、裏山に子どもたちと避難しました。あのときは電気やガス、水道が使えず、大変な思いをしましたが親戚や友人、近所の方々にすぐ助けていただきました。当時は小中学生だった2人の息子も高校を卒業して、町内の会社に就職することができました。その後結

PROFILE

しもじあきよさん

孫の成長が楽しみな下地さん。「家族みんなが健康に楽しく過ごせればありがたいですね。」と話していました。



米の収穫

婚し、近くに住んでいます。やさしくてかわいいお嫁さんに、元気いっばいでかわいい子どもたちとそれぞれに暮らしています。現在私は主人と2人で暮らしており、息子たち家族と休日や、誕生日、父の日、母の日など集まれるときには、集まってパーティや食事をして楽しく過ごしています。4人の孫たちは主人のことが大好きで主人の取り合いをしています。前回のペンリレーのときには、息子たちが亡き祖父母に愛情たっぷり遊んでもらったことを書いたことを思い出しました。おとし義母を送り、寂しさよりも責任の重さをひしひしと感じています。子育てのときには必死でわかっていませんでしたが、今自分が孫の世話をしながら、義母への感謝の気持ちでいっばいです。春には育った子どもたちが田植えをして、秋には米の収穫を

手伝い、孫が口いっばいに米をほおぼって笑っています。お嫁にきていろいろなことがありましたが、主人の家族にあたたかく迎え入れてもらい、自分たちの家族が増えて、地域の一人として根付くことができました。春には、桜が咲いて、水を張った田んぼが「水鏡」として月を映し、夏を告げる「ほたる」が舞い、秋がきて稲が育つ、そんな環境で孫がすくすく育っています。一番上の孫は来年小学生です。今そんな幸せな日々を送れていることに、何より先人に感謝です。また、日ごろから寄り添ってくれている周りの人たちにもこの場を借りて「ありがとうございます。」

2月号は井田の橋本はるかさんです。下地さんからは、「いつも若いパワーをいただいています。これからもよろしくお願いします。」

個性を尊重できる保育士になりたい！

おおいし
大石 舞さん(鶺鴒・23歳)

◆お仕事は？

今年の4月から鶺鴒保育所に勤めており、1歳児クラスを担当しています。子どもたちが、毎日のびのびと笑顔で過ごせる環境作りに努めていきたいです。

◆趣味は？

お菓子作りです。最近は忙しく、あまり作れていませんが、休みの日に母とお茶をする用のお菓子を作ったりしていました。

◆好きなタイプは？

子ども好きで優しく、誠実な人がタイプです。

◆旅行に行くとしたら？

イタリアやフランスなどのきれいな街並みの国や、韓国などに友達や家族と行きたいです。

◆チャレンジしたいことは？

家族に旅行をプレゼンしたいです。ゆったりと落ち着けるような旅館に連れて行ってあげたいです。

◆町にひびく

自然をたくさん感じられ、ゆっくりと過ごせるところが好きで、地域を盛り上げるためのイベントやお祭りに力を入れている町だと感じます。





1月

町の人口 - population -

令和6年11月末現在 (前月比)	
人口	10,136 (-15)
男	4,750 (-9)
女	5,386 (-6)
世帯	5,157 (-1)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33) 0333
役場企画調整課	(33) 0334
役場防災対策課	(33) 0335
役場産業振興課	(33) 0336
役場基盤整備課	(33) 0357
役場税務住民課	(33) 0337
役場環境衛生課	(33) 0338
役場福祉課	(33) 0339
役場みらい健康課	(33) 0355
役場出納室	(33) 0340
教育委員会	(33) 0341
議会事務局	(33) 0342
役場環境衛生課(水道)	(33) 0343
地域包括支援センター	(33) 0175
相野谷診療所	(34) 0011
町立図書館	(32) 4646
まなびの郷	(32) 0241
神内福祉センター	(32) 2023
鶴殿福祉センター	(32) 0957
子育て支援センター	(32) 4688
きほう健康ぶらさ	(29) 3511
訪問看護ステーション	(29) 1136
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

紀宝町 公式
LINE アカウント

ぜひご登録ください!

撮影(秘)話

撮影: 応募されたみなさん

今年もたくさんの笑顔が届きました。応募されたみなさんありがとうございました。抽選結果の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

まどぐち国民年金

口座引落での2年前納に新たな引落方法が追加!

日本年金機構では、国民年金保険料の口座引落およびクレジットカードの2年前納に、新たな引落方法として「2年前納(4月開始)」を追加します。

「2年前納(4月開始)」とは、手続き後、初回引落時から当年度3月分保険料までは、毎月末日に1か月分ずつ引き落とし(割引なし)され、その後、最初の4月末にまとめて2年分の保険料を引き落とし(割引あり)される方法です。

▼詳しくは、尾鷲年金事務所(☎0597-2212340)、または田辺年金事務所

新宮分室(☎2218441)までお問い合わせください。



年金機構HP

1月の尾鷲年金事務所職員による「年金相談」は、1月22日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されます。

「こころの健康相談」開催

【日時】 2月28日(金) 午後2時から4時

【場所】 役場1階相談室

【対象者】 こころに悩みをもつ人およびその家族など

【内容】 精神科医師による「こころの健康相談」

【申込期限】 2月13日(木)まで

におすすめです。

▼詳しくは、県福祉人材センター「職場体験担当」(☎059-22715160)までお問い合わせください。

「無料法律相談」開催

【日時】 ①1月16日(木) ②2月6日(木)

午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内

【場所】 役場1階相談室

【定員】 4名ずつ(先着順)

【予約方法】 ①1月8日(水)、②1月29日(水)までに、役場総務課まで電話予約

▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

今月(1月)の「Kokoroカフェ」

医療や介護、子育てなどでお悩みの方、肩の力を抜いて一緒にしゃべりしてみませんか。

地域おこし協力隊の看護師、沼澤と米中がKokoro食堂でお待ちしています。途中入退室は自由です。

【日時】 1月11日(土)

「福祉の就職ガイダンス」開催

▼詳しくは、熊野保健所健康増進課(☎0597-8916115)までお問い合わせください。

県社会福祉協議会では、「福祉の就職ガイダンス」を開催します。高齢・障がい・児童養護・保育・社会福祉協議会の各分野について、実際に福祉の現場で働く職員から生の声をお届けします。

【日時】 3月9日(日) 午後1時から3時45分

【場所】 県社会福祉会館

【参加費】 無料

【対象】 仕事を探している方や、福祉現場について知りたい方、大学・短大・専門学校生や高校生、教職員の方など

午後2時から4時

【場所】 Kokoro食堂

【参加費】 100円

▼詳しくは、役場みらい健康課(☎33-0355)までお問い合わせください。

今月(1月)の「紀の宝みなと市」

【日時】 1月11日(土) 午前9時から11時

【場所】 鶴殿港

▼詳しくは、役場産業振興課(☎33-0336)までお問い合わせください。

三重県特定最低賃金が改定されました

特定の産業に該当する事業場で働く労働者に適用される「特定(産業別)最低賃金」が、12月21日から次のとおり改定されました。

◆電線・ケーブル製造業最低賃金 時間額・1,033円

◆電気機械器具製造業最低賃金 時間額・1,031円

◆輸送用機械器具製造業最低賃金 時間額・1,047円

▼詳しくは、三重労働局賃金室(☎059-2262108)までお問い合わせください。

潜在保育士の職場復帰をサポート

▼詳しくは、県福祉人材センター(☎059-22715160)までお問い合わせください。

県社会福祉協議会では、保育士または放課後児童支援員の資格をお持ちで、現在保育現場で働きたいと考えている方を対象に、5つの講座を開催します。各講座2時間程度の動画配信によるWeb研修です。配信期間内なら、何度でも視聴できます。

【配信期間】 2月28日(金)まで

【申込期日】 2月13日(木)まで

【対象】 保育士または放課後児童支援員の資格を持ち、現在保育現場で働いていない方

【参加費】 無料

相続登記はお済みですか? 相続を「争族」にしないために!

登記全般、相続・遺言に関する業務、官公署提出書類作成

須川司法書士・行政書士事務所

令和6年4月から相続登記の申請が義務化(取得を知った日から3年以内)されました。まずはお電話で相談を!

司法書士・行政書士 須川裕充

☎ 0735-29-2255 紀宝町成川773番地1(「成川」バス停近く)

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL: 0735-32-0228 FAX: 0735-29-7483
E-mail: shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

訪問リハビリ・通所リハビリ

理学療法士による個別リハビリ訓練を行います

理学療法士 松實 祐太郎・鎌田 啓司・山田 和輝

とみむろクリニック ☎ 0735-28-1030

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

紀宝町内送迎します

(浅里地区除く)



医学博士 富室 徹哉

とみむろクリニック ☎ 0735-28-1030

式場使用料無料 低予算で安心

家族想 おくり花

清水生花店

南牟婁郡紀宝町鶴殿1982-2
☎ 0735-32-0009

電話 24時間受付

供花や花束、開店スタンド花、アレンジメントも承っています

今昔物語

その64

熊野大橋の開通



昭和10年4月5日

提供：劔持幸代さん



令和6年11月30日

今回は、昭和10年に撮影された熊野大橋が開通した際の写真をご紹介いたします。

この写真は、新宮市にお住いの劔持幸代さんから提供いただいたもので、熊野大橋が開通した昭和10年4月5日に実施された渡り初めのときの様子です。劔持さんの祖父は、記念に仲間たちと仮装してこの橋を渡ったとお話しされました。

写真の左にある柱には「祝熊野大橋竣工」の文字が書かれており、中央付近にはくす玉が割られているのが分かります。

この熊野大橋の開通により陸路で紀宝町と新宮市がつながり、気軽に往来することができるようになりました。

いつものこのコーナーでは、同じ場所での新旧の写真を掲載していますが、今回は11月30日に熊野川河口大橋で行ったウォーキングの様子を掲載しています。

時代を越えて新たな橋が開通することへの喜びや期待が伝わってきますね。

昔の風景写真を募集します

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限ります。受け付けさせていただきます。このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

ひょうたん屋

4年越しの念願が実現

4年前にエンディングブックの特集を組んだとき、いっしょに作った包括支援センターの南さんと、当時、家族が亡くなったときに遺影がなくて困ることがよくあるといった話があり、遺影の撮影会をしてみたいですねと話をしたことがあったんですが、今回その念願が実現しました！

今回の記事でも紹介した縁起でもない話をしませんか？ in きほうの1コーナーでメモリアルフォトの撮影どうでしょうと、声をかけていただき、それほどなるようライトや背景の布を準備して撮影に臨みました。初めてのチャレンジで準備不足な点もありましたが、参加していただいた方が少しでも喜んでもらえればありがたいです。

(好評なら第2弾も？ 愛野裕基)

ふるさと資料館にてイルミネーション中！

12月1日にふるさと資料館にて光の祭典 in 紀宝のイルミネーション点灯式を行いました。今年初めて飾り付け作業を行いました。カウントダウンとともにイルミネーションが点灯した瞬間は、大きな達成感を覚えました。イルミネーションの写真は初めてですが、雰囲気をお伝えられていますでしょうか？



今年はスイッチを押して光るイルミネーションやぐるぐる回って遊べるアトラクションロードなど、子どもたちが楽しめることをテーマに飾り付けしました。イルミネーションは1月5日(日)まで点灯しています。まだご覧になっていない方はぜひご来場ください。

(夜間の撮影はまだ不慣れ 森雅貴)



広報担当 森雅貴



広報担当 愛野裕基